



あしたから、放課後の時間が、かがやきだす。



ビーアンドジー おのみち

b&g 尾道



こんなところがあったのね~!

b&g (boys and girls)尾道とは...



放課後児童クラブのような施設ですが、お子様をお預かりするだけでなく、習い事のように、さまざまな活動をおこない、学力や感受性、好奇心といった子どもの「生きる力」をはぐくむ場所です。

~日々、こんな、あそび・まなび・たいけんにチャレンジ~

週に1~2回、希望者が調理体験し、食事や後片付けをします



宿題サポート、
学力アップ支援



美術館ワークショップ



遠足・社会見学



そとあそび
チームかつどう



クッキングスクール



おもいっきり! うんどうあそび



クリスマス会など
季節のぎょうじ



しぜんかつどう



キッズキャンプ



みんなの
いごきょうじつ

しかも

利用料無料・午後7時まで運営。詳しい内容は裏面へGO!

ごぞんじですか？ 子どものころの体験が豊かな人ほど、

やる気や生きがいを持っている人が多いという研究データがあります。

※国立青少年教育振興機構「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」等

ある一日の流れ（例）

- 14:45 下校～おやつ～宿題
- 15:30 あそび・体験・クッキングスクール
- 18:00 食事のじゅんび（おむかえ）
- 18:40 はみがき・そうじ・ミーティング
- 19:00 おむかえ



おもちゃいっぱい子どもべや、
かおがみえるキッチンなど、たのしい場所が、
みなさんをおむかえします！



そこで、**b&g**では、日々の放課後の時間に、たくさんのユニークな体験活動をおこなっています。（週末などにでかけることもあります）

利用者・卒業生の声

※学年は当時

- 宿題を家でもきちんとやるようになった(小1母) 人とかかわる喜び、達成感をえました(卒業生)
- 検定試験に合格できた！(2022年は受験者全員合格) 家では見られない子どものがんばりを、たくさん見せてもらった(卒業生保護者)
- 家で手伝いをしてくれるようになった(小2母)
- 子育ての悩みを聞いてもらえて、気持ちに余裕ができた(卒業生保護者)

よくあるQ & A

Q、どうして利用料無料なの？

A、尾道市の事業で、尾道市社会福祉協議会が運営しています。すべての子どもにさまざまな体験をしてほしい思いから、児童扶養手当や就学援助等のご家庭を利用料無料とし、優先して利用案内しています。

体験活動では、少額負担（夕食一回100円など）をお願いしていますが、できるだけ自己負担がかからないように企画しています。

Q、送迎はどうすればいい？

A、下校時に迎えに行くサービスもありますが、b & gへのお迎えはご家族にお願いしています。子どものがんばりや気になったことを、その日のうちに伝えたいからです。

遠足などは原則、施設から職員の運転で目的地向かいます。

Q、利用するにはどうしたらいい？

A、ご利用には登録が必要です。放課後児童クラブをご利用の方も登録できます。（b & gは原則、土日と午前中はおやすみです。夏休みなど長期休みは正午からオープンしています）。募集は随時おこなっていますが、申し込み多数などの場合、基準にしたがって選考します。

お問い合わせは... **社会福祉法人 尾道市社会福祉協議会 b&g 尾道**

〒722-0017 尾道市門田町22-5（尾道市総合福祉センター）

電話 0848 (21) 3032（平日12:00～19:00）

E-mail kodomo-support@onomichi-shakyo.jp

～くわしい活動内容は右のQRコードでアクセス！～

